

事務事業名 ブロック塀等撤去費補助事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：1872

施策：	20	防災・減災対策の推進	財務コード	01070401-07-429
基本事業：	04	国土強靱化対策の推進	担当部	建設部
基本事業の成果指標	床上浸水件数 浸水対策に関する満足度		担当課	都市計画課
			担当係	開発担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和01年度 ~	新規・継続	継続	会計区分		実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
危険ブロック塀等を撤去する所有者または管理者		市民が危険ブロック塀等を撤去する際に「筑紫野市ブロック塀等撤去費補助金交付要綱」に基づき、撤去費用の一部を補助する。 【補助の対象となる塀等】 ・道路に面し、道路からの高さが1メートル以上のもの ・診断により危険であると判定されたもの 【申請手続き】 補助金交付申請 受付 現地調査 補助金交付決定通知 補助金交付請求 完了検査 補助金交付 【補助金の額】 、のいずれか少ない額（上限160,000円） 撤去するブロック塀の長さm×8,000円 補助対象工事費用の3分の2				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		【申請手続き】				
道路に面する危険なブロック塀等を撤去することで、震災時におけるブロック塀等の倒壊による被害を防止し、避難経路の確保を図る。		【補助金の額】				

4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	目標	
		実績	実績	当初	要求	計画	計画		
補助金交付申請件数（件）	件	3	9	10	10				
ブロック塀撤去延長（m）	m	31	148	100	100				
5. コスト									
事業費	計	千円	232	1,064	1,600	1,200			
	国	千円	116	532	800	600			
	県	千円	58	266	400	300			
	地方債	千円			0	0			
	その他	千円			0	0			
正職員人工数	人工	1	1	1	1				
正職員人件費	千円	7,815	8,023	8,381					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	8,047	9,087	9,981	1,200				

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	【状況】実績：令和2年度 4件（延長52m）、令和3年度 3件（延長44m）、令和4年度 6件（延長79m） 令和5年度 3件（延長31m）、令和6年年度 9件（延長148m） 市内に点在する危険なブロック塀等の撤去が課題であるが、市ホームページ、広報、および通学路安全推進会議、耐震化セミナーにより周知を行っている。								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	基礎的事務事業	業務推進課題	なし						
成果向上余地	大きい								

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	--	--	--	--	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
R7年度は、既に把握している11件の危険ブロック塀を撤去してもらうため、所有者を訪問し、安全性の確保に向け取り組んでいく。									

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
地震等によるブロック塀倒壊が全国的に問題となっており、危険なブロック塀等の撤去を目的として、撤去費用の一部を国、県、市において補助するもの。 （平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震 平成31年4月事業開始）									